

政策目安箱へのご意見と党の対応について（2019年5月後半から6月後半まとめ）

大分類	分類	件数	寄せられたテーマ	党の対応
経済 (80)	マクロ	4	通貨切替、デフレ、財政健全化、GDP	マクロ経済については、国政課題の柱の一つであり、今後も、党政調、オンラインサロン等において活発な議論を 継続して 参ります。 ご意見を参考に参院選マニフェストの大項目として「規制改革・成長戦略・経済政策～経済成長による財政再建～」をうたいました。
	金融	3	臨時財政対策債、日銀ETF、米国利下げ、	臨財債については、日本維新の会としても以前より問題視しており、そもそも臨財債が必要かどうか、頂戴したご意見等を含めて、引き続き議論していく所存です。その他のご意見については参考とさせていただきます。
	税制	29	消費税（増税）、累進課税、優遇税制廃止、大企業課税強化、減税、投票棄権税、軽減税率・インボイス、平成30年度税収、法人・富裕層からの増税、	消費増税・軽減税率・平準化策等、政府与党案の全てに反対の立場であり、 ご意見に力を得て参院選マニフェストに「消費税増税凍結」「マイナンバー推進による給付付税額控除」を入れました。 マイナンバーをベースとした税制の推進を目指します。その他のご意見については参考とさせていただきます。
	マスコミ	11	NHK受信料、マスコミ、芸能人コメント、韓国報道、電波オークション、	電波オークションについては、総務省令で定める無線局の免許等（基幹放送局に係るものを含む）について、競争により、その申請を行うことができる者を選定するものとするといった内容の議員立法を提出しております。その他のご意見については参考とさせていただきます。
	エネルギー	2	自然エネルギー普及・投資、	ご意見として承りました。
	観光	2	インバウンド、	インバウンドについては、大阪万博と統合型（IR）リゾートを中心に更なるインバウンドの拡大に取り組んでまいります。頂戴したご意見は参考とさせていただきます。
	環境・農業	9	国有林野管理経営法改正、環境保護、農産物の品種保護、カラス増加問題、鳥獣保護法改定、レジ袋有料化、	農林水産関連には岩盤規制が多数あると認識しておりますので、規制緩和に向けた取り組みを進めます。 農産物の品種保護や鳥獣保護の問題についても重要な課題でありますので、党内で検討していきたいと存じます。
	交通・住宅	13	高齢者運転、自転車免許制、男性専用車両、建物1階活用、燃料電池車、障害者専用駐車場、駅周辺の農地宅地化	高齢者の自動車運転については様々な対策が進められておりますが、自動車運転技術等の活用も含めた総合的な取り組みが必要と考えております。 まず、参院選マニフェストには「高齢者向け運転免許制度の創設」を入れ、立法化に向けて動いております。 障害者専用駐車場で起きている問題については、実際に困っている障害者の方々もいらっしゃると思いますので、党内で議論していきたいと思っております。その他のご意見については参考とさせていただきます。
	その他	7	企業粉飾会計、原産地虚偽記載、規制緩和、IR、企業不正告発制度、JDI、	ご意見として承りました。
	社会	社会保障	29	社会保障費、医療費削減、年金、障害者年金、生活保護、ベーシックインカム、子育て支援、8050問題、障害者手帳、ロスジェネ世代対策、年金2000万円不足問題、等
医療		2	歯レジン充填治療、自立介護システム構築、	ご意見として承りました。
労働		17	終身雇用、最低賃金、働き方改革、育児休暇・育児時間、不妊治療休職、派遣労働、人材サービス、人材銀行、障害者給与、ニート・引きこもり、介護福祉士処遇改善加算、	終身雇用については、これまで成果給への転換法案や解雇ルール明確化法案等、労働規制改革を推進する議員立法を提出してきました。 その他のご意見については、不妊治療時の休職制度等、興味深いご意見を頂戴しましたので、党内議論の参考とさせていただきます。
外国人		5	外国人土地取得、外国人生活保護、外国人労働者、外国人永住権、	外国人の不動産取得については、これまで安全保障上重要な土地取引の規制に関する法案を議員立法として提出してきました。外国人生活保護については国会においても積極的に議論を行っています。その他のご意見については参考とさせていただきます。

大分類	分類	件数	寄せられたテーマ	党の対応
社会 (128)	教育	10	いじめ対策、学校改革、投資教育、奨学金、交通ルール教育、研究者の基礎学力低下、専門学校の教育無償化、等	専門学校の教育無償化については、我が党の憲法改正案において教育の全面無償化を憲法に書き込むことを提案しており、専門学校も無償化の対象としております。その他のご意見も、いじめ対策等、貴重なご意見であり、党内で議論していきたいと思っております。
	児童虐待	5	共同親権、児童虐待防止、共同養育支援、	児童虐待対策は、松井代表の大阪市長選での目玉公約の一つであり、大阪市では児相の機能強化を始めています。オンラインサロンでの議論も踏まえつつ、浦野靖人議員を中心に超党派での法改正に向けた取り組みを進めるとともに、地域の実情に合った対策が可能となるよう、地域への権限移譲の必要性を訴えてまいりました。党としては 1. 児童相談所と警察の全件共有と連携関係 2. 児童福祉を担う人材の専門性の向上と、児童相談所の機能分化について の2点について懸念があるものの、親による子供への体罰を禁止し、児童相談所の体制強化を柱とする改正児童虐待防止法と改正児童福祉法に賛成し、さる6月19日に参院本会議で可決、成立致しました。共同親権・共同養育の推進については、串田衆議院議員を中心に国会にて積極的に議論を行っています。また参院選マニフェストにもうたいました。
	少子化	1	男女共学	ご意見として承りました。
	動物愛護	33	動物愛護法改正	動物愛護法改正については、串田衆議院議員を中心に国会にて積極的に議論を行っており、悪質ブリーダー対策等の必要性等を訴えて参りました。そして6月12日に改正法案が成立に至りました。
	法務	17	夫婦別姓、痴漢えん罪、人質司法、未婚率増加、安楽死、裁判官面談、取調べ可視化、司法制度、戸籍・マイナンバー活用、等	夫婦別姓については、党内で検討を進めています。取調べの可視化については、第193回国会において、組織犯罪処罰法改正案の附則に可視化・GPS捜査に関する検討規定、附帯決議に可視化実施に努めるべき旨を盛り込むよう働きかけ、成果を得ました。痴漢冤罪等については、刑事司法のあり方に関わるため、司法判断を見守ることが必要と考えます。その他のご意見については参考とさせていただきます。
	人権	8	女性優遇・男性差別、障害者の生命保険加入、児童虐待防止、等	ご意見として承りました。
	その他	1	受動喫煙、	平成29年塩崎厚労大臣（当時）に、平成30年加藤厚労大臣に対し受動喫煙防止に関する提案を党として出しています
外交 (32)	防衛	1	自衛隊員	ご意見として承りました。
	米国	4	トランプ大統領、在日米軍、日米安保、	ご意見として承りました。
	韓国	13	徴用工問題、元韓国大使、韓国への対応、日韓首脳会議、防衛協力停止、旭日旗、文大統領、慰安婦問題、	韓国に対してより実効性のある対抗策の必要性について、政府に意見を提出していきます。なお、外交防衛に関する勉強会を開催するなど、引き続き党内議論を進めます。
	北朝鮮	2	食料支援、拉致問題、	ご意見として承りました。外交防衛に関する勉強会を開催するなど、引き続き党内議論を進めます。
	中国	9	歴史外交、中国人学生・研究員へのビザ発給等、香港デモ、中国企業への漏洩問題、尖閣諸島問題、	中国については、外交防衛に関する勉強会を開催するなど、引き続き党内議論を進めます。
	その他	5	スパイ防止法、首相イラン訪問、日本の外交姿勢、日ロ外交	ご意見として承りました。
	機構 (87)	皇室	5	旧宮家の後継復帰、女性宮家、女系天皇
憲法改正		3	国民投票案、憲法改正、憲法審査会、	ご意見として承りました。
公務員改革		6	文科省不祥事、教師の出張費、教師の残業代、公務員給与、公務員定数は正、国立大学教官、	大阪府では、職員の分限に関する条例を定めるほか、分限処分（降任、免職又は降給）の対象となる具体的な事例や、手続等を示した「大阪府分限処分の指針」を別に定め、適切に運用することにより、組織の活性化及び公務能率の向上に努めています。国家公務員にも適用することによって、不祥事が減らせると考えます。
選挙		50	堺市長選挙、選挙制度改革、参議院選挙関連、投票率、	堺市における不透明な政治資金の会計処理については、政治資金規正法の対象拡大に向けて議員立法の提出を目指します。選挙制度改革については、引き続き党内議論を進めます。参議院選挙については様々なご意見をいただき、誠に有り難うございます。参考とさせていただきます、日々全力で活動してまいります。
地方行政		16	大阪都構想、ふるさと納税、財源の確保、公共事業、堺市観光、	大阪都構想については、これまでもタウンミーティング等を通じて、住民の皆様にご説明させていただきましたが、住民投票での是非を問うべく、引き続き丁寧に説明して参ります。ふるさと納税については、平成31年参議院総務委員会で法改正を踏まえ更なる適正化に向けた取組を進めるよう決議書を提出しています。

大分類	分類	件数	寄せられたテーマ	党の対応
	その他	8	行財政改革、議員定数削減、首都機能移転、国内サミット構想、国会党首討論、公共団体等対策、警察権力強化、	行財政改革については、大阪で行っている維新の改革を全国に広げるべく、これから行われる参議院議員選挙等を通じて、国民の皆様に認知していただくよう努力して参ります。また、国会議員定数削減については、以前より議員立法で定数削減法案を提出しております。 地方議員の削減については、各議員が必要を訴えております。首都機能移転については、我が党の綱領・基本方針で大阪を副首都とすることをうたい、目指しています。
その他 (319)	党のあり方	274	(元) 党所属議員、 (元) 党候補者、党HP、 党勢拡大、目安箱、 Vtuber活用	ご意見として承りました。
	その他	45		ご意見として承りました。
その他 (83)		613		
総計		2115		(2019.1.22～)